

-“ふるさとちば”のための政策推進を◆



なかざわ 稔 中津ひろたか県競会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

東京オリンピックの事前キャンプ

国際交流と地域活性化一役

中沢裕隆県議は県北西部の中核市・柏市選出の県会議員として、住んで良かったと思える都市づくりに全力を上げています。6月定例県議会では登壇して一般質問を行い、県政の課題や千葉県の将来像を県執行部に質問しました。2020年の東京オリンピック関連ではア

メリカ陸上チームが本県をオリンピック事前キャンプ地として決定した朗報を取り上げ、さらにさまざまな競技の事前キャンプを誘致し、地域の活性化につなげることが重要として、県の取り組みを質しました。中沢県議の質疑と県執行部の答弁を特集します。

6月定期県議会一般質問

本格的な検討を始めるものと思われる。アメリカ陸上チームの決定は、2020年の事前キャンプ誘致に向けて、大きな弾みになると考える。

この機を逃さず、本県の魅力をアピールし、県内各地の競技施設や宿泊施設など地域の資源を活かして、様々な競技の事前キャンプ誘致し、国際交流や地域

中沢議員 先月、世界の強豪国であるアメリカの陸上チームの2020年東京オリンピックの事前キャンプが本県に決定したとの発表がありった。昨年度の北京世界陸上の事前キャンプ受け入れでは、知事が先頭に立てて歓迎するなど、県を挙げてのおもてなしが高い評価を受けたと聞いている。

中沢議員 国際スポーツ大会の事前キャンプ誘致に当たり、県はどのように取り組んでいくのか。

このほか、独自に誘致活動に取り組んでいる市町村もあり、すでに山武市でスリランカの事前キャンプが決定しています。県としては市町村から要望があれば、キャンプ誘致に向けた広域的な連携体制を構築するなど、引き続き支援を行つてまいります。

壇上で一般質問を行う中沢裕隆議員

のスポーツ振興を通じた地域の活性化につなげていくことが重要であると考える。そこでうかがうが、県内における東京オリンピック・パラリンピックの事前キヤンプ誘致の状況はどうか。

総合企画部長 それぞれの競技によりチームの規模や実施期間、必要な競技施設など、キャンプ地に求められる条件が異なりますので、現在、スポーツコンシェルジュも活用しながら情報

条件多い事前キャンプ 県有施設の利用で協力

再質問

中沢議員 ラグビーワールドカップの会場地の要件が明らかとなり、市町村だけで対応するにはなかなかハードルが高い

中沢ひろたかプロフィール

□略歴□

- 昭和45年6月生まれ
- 麗澤高校卒
- 麗澤大学国際経済学部卒
- 公益財団法人モラロジー研究所
モラロジー専攻塾卒
- 平成11年8月柏市議会議員初当選
(3期)
- 平成23年4月千葉県議会議員初当選

□現職□

- 県議会 総務防災常任委員会
委員長

要望 中沢議員 オリンピック・パラリンピックや国際スポーツ大会のキャンプ誘致は、地域の国際交流や経済活性化など、県政の発展に資するものと考える。県には、今後ともしっかりと市町村の支援を行うよう要望する。

教科書編集会議に 教職員145人参加

中沢議員 現在の制度では、中核市における児童相談所の設置は任意となっており、先の国会に提出された「児童福祉法等の一部を改正する法律案」では、児童相談所を中核市や東京都特別区が設置できるようになりますため、施行後5年を目途に、設置に係る支援等の必要な措置を講ずることが位置付けられている。

うち58人が教科書採択事務 县内

中沢議員 教科書採択の公正確保についてうかがう。県教育委員会は、3月18日に教科書発行者の編集会議に参加した教職員の調査報告書を公表したが、教科書採択事務への関与の実態はどうだったのか。

教育長 県教育委員会は、教科書発行者の編集会議に参加等した本県教職員延べ145人について、関係市町村教育委員会と連携して、詳細に事実確認を行いました。その結果、誠に遺憾ですが、延べ58人が、検定中の教科書を閲覧した後に教科書採択事務に関わった

中沢議員 教科書採択の公正確保についてうかがう。この58人について、それぞれが教科書採択にどのように関与したのか、個々の事例について、本人への聴取、当者が出席した会議に同席していた者からの聞き取りなど、徹底して調査をいたしました。その結果、いずれも該当者による不正な働きかけ等ではなく、教科書採択事務は公正かつ適正に行われたことを確認いたしました。

採択の公正性・透明性 一層の確保を要望

中沢議員 教科書採択の公正性・透明性の一層の確保に努めるべきと考えるが、県教育委員会の対応はどうか。

教育長 県教育委員会は、作・編集に参加・協力していないこと等を誓約する文書の提出を求め、教科書発行者との利害関係が無いことを確認することをいたしました。

中沢議員 教科書採択の公正性・透明性の一層の確保に努めるべきと考えるが、県教育委員会の対応はどうか。

教育長 先ほど申し上げました。またが、すでに千葉県では、関係教科書発行者は、文書にて、再発防止について要請しております。市町村教育委員会や学校

●千葉県・柏市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。
中沢裕隆政務調査室 TEL.04(7173)4791

〒277-0061 柏市東中新宿3-1-2 アーバン千代田店舗C

の年である。公正な採択を強く要望する。

中沢議員 特別支

援学校の教科書採択の年である。公正な採択を強く要望する。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 現在の制度で

市が児童相談所を設置でき

るよう、研修生の受け入れ

や県の専門職員の派遣など

を検討すべきと思うがどう

か。

健康福祉部長 今般、児

童福祉法が改正され、中核

市への児童相談所設置を進

めることがありました。中

核市への設置により、切れ

目のない一貫したきめ細か

い相談支援を行うことがで

き、住民福祉の向上が期待

できます。

一方、児童相談所の業務

を遂行するためには、心理

診断や一時保護など専門的

な知識や経験、技術が必要

であり、人的体制の確保な

どの課題もあります。

県としては、児童相談所

の設置を目指す中核市か

らの研修生の受け入れや専

門職員の派遣など、必要

な支援策を検討してまいり

ます。

中沢議員 児童相談所設

置後も、県と市の継続的な

人事交流や県退職者の活用

などにより、専門性を維持

できるようにすべきと思う

がどうか。

健康福祉部長 児童相談

所は、虐待への対応など子

どもの命に関わる極めて重

い責務を背負つており、高

度な専門性を維持すること

が重要です。

県と中核市との継続的な人

事交流や、児童相談所等を

退職した県職員の活用は、

専門知識の共有化と援助技

術の向上が図られ、組織の

活力化と人材の育成に資す

ることが期待できます。

県として、中核市が適

切に業務を遂行していく

ことがあります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

はどうか。また、それぞれ

県内順位はどう

か。

警察署管内における刑法

の参加も含め教科書の著

ります。

中沢議員 平成27年中の

犯認知件数や交通事故件数

が重要です。

県と中核市との継続的な人

事交流や、児童相談所等を

退職した県職員の活用は、

専門知識の共有化と援助技

術の向上が図られ、組織の